

2023年度

ボランティア活動報告

富山短期大学 学生部 ボランティア支援センター

2023（令和5）年度 富山短期大学は 開学60周年 を迎えました

ごあいさつ

今年度もスタート時はコロナの影響がありました。その後、新型コロナウイルス感染症の位置づけが、令和5年5月8日から「5類感染症」になりボランティア活動も大きな変化がありました。約3年間コロナの影響を受け、課外活動の制限があったため、その取り組み姿勢は2極化しています。どのような状況下でも積極的に取り組む学生と困難な状況で躊躇し一歩踏み出せない学生です。

しかし、この報告書に掲載する学生たちは、今の状況でできることを自ら考え、積極的に行動する姿が印象的でした。今年もこうして、ボランティア活動報告集が作成できるのもひとえに地域の皆様、企業、福祉法人等の皆様からのご依頼と、感染症対策等を十分に行っていた活動ができた賜物です。多くの皆様のご協力とご支援いただきましたこと、この場をお借りして、御礼申し上げます。

ボランティア活動は、学内の専門的な講義や演習などの授業では得ることができない貴重な経験と学びができる機会であり、教育と地域貢献の重要なつながりととらえています。具体的には、本学の教育目標である、知性と教養だけではなく、人間性の向上を大きな教育の柱と考えています。それらは講義などから教えられて身につくものだけではなく、実際に経験し、実践を通して培い・育つものであると考えております。

近年、入学してすぐに、「短大に入ったらボランティア活動をしたいと思っていました」や「高校の時に富山短期大学のボランティア活動を新聞で見て憧れていました」というような嬉しい声を聴くことがあります。これまでの活動が地域に広がり、発信できていることを強く実感しております。

授業で学んだことを実践したり、自分の個性や強みを生かしたりすることができるボランティア活動や新たな分野や地域の課題に触れることができる活動、多世代の方と交流することで価値観を共有したり、違いに気づくことができる活動等、豊富な活動の中から学生は、Web ボランティア手帳のシステムを活用し参加しております。

活動に参加した学生は、ボランティア活動を通して、主体的に活動すること、さまざまな人とつながること、異なった価値観や生き方との出会い、人から感謝されたり喜んで頂いたりするうれしさや充実感など、多くの学びがあったと満足気に話してくれます。その経験を今後の専門的学びや就職後、社会人として、地域に還元してほしいと願っております。

ここに、今年度の活動内容や学生の気づき・学びの報告を記録して報告集としてまとめました。ボランティア活動により、学生は本当にかげがえのない経験と学びを得たことを報告させていただきます。今後の活動依頼等の参考としていただき、今後も引き続き富山短期大学をよろしく願いいたします。地域と共に歩んでいくことのできるボランティア支援センターをめざします。

末筆ではございますが、ボランティア活動への参加を応援して下さった地域の皆様、企業、福祉法人等の皆様、学生の活動の場を提供して下さった多くの皆様に、心より感謝申し上げます。

2024年3月

ボランティア支援センター長 明柴 聡史

目 次

		Page
1. はじめに	ボランティア支援センター長 明柴 聡史	--- 1
2. 報告1 やるとわかる！「自分のためのボランティア」	健康福祉学科1年 坂井 陽香梨	--- 3
3. 報告2 ボランティア活動での学び	食物栄養学科1年 天池 由芽	--- 5
4. 報告3 ボランティア活動から見出す価値とは	経営情報学科1年 黒崎 悠太郎	--- 7
5. 報告4 ボランティアの魅力	食物栄養学科1年 工藤 優花	--- 9
6. 報告5 ボランティア活動の振り返り	幼児教育学科1年 新 胡桃	--- 11
7. 報告6 ボランティア活動を振り返って	食物栄養学科1年 小野寺 亜実	--- 13
8. 報告7 ボランティア活動の魅力	幼児教育学科2年 辻 こず恵	--- 15
9. 報告8 人と関わる楽しさを知ったボランティア活動について	経営情報学科2年 田中 結菜	--- 17
10. 2023年度 学生のボランティア活動実績	ボランティア支援センター	--- 19
11. 2023年度 主な活動の様子		--- 20

報告1 やるとわかる！「自分のためのボランティア」

やるとわかる！
「自分のための
ボランティア」



健康福祉学科
坂井 陽香梨

1

活動動機

- ・進路探し
- ・地域への興味



2

活動実績



4/30	梨雲苑わくわくウォークラリー
5/14	子ども子育て応援マルシェ in 太閤山ランド
5/21	富山障害者スポーツ大会運営サポート
5/23	ボプラプロジェクト
5/28	障がいを持つお子さんのお仕事体験サポート
8/26, 8/27	障がいのあるアスリートの競技会補助
11/19, 11/30	つながりながらプロジェクト
12/17, 1/21	オレンジカフェ in 梨雲苑・ゆうゆう

3

子ども子育て応援マルシェ
in 太閤山ランド

- ・来場者案内
- ・抽選会補助



4

障がいのあるアスリートの
競技会補助

- ・石川県選手団の選手補助
(案内、連絡など)



5

オレンジカフェ in 梨雲苑・ゆうゆう

- ・会場設営
- ・受付
- ・お茶の配膳



6

学んだこと



多様な人との コミュニケーション → 無意識の レッテルが消えた

7

自己評価

- 普段関わりがない人と関わられた
- 興味が意欲に
- 次はもっと自発的にと思う



8

WEBボランティア手帳

- ボランティア情報を探しやすい
- 誰が参加するかがわかる
- 前日にメールでお知らせが来る



9

一年生のみなさんへ

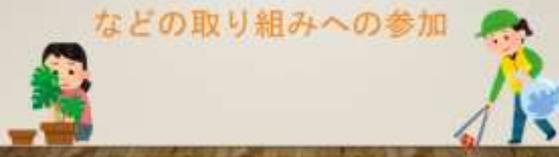


無理をせず、
自分のためにも
ぜひやってみよう。

10

今後の活動

- 今まで参加した活動の継続
- 参加したことのない環境保全などの取り組みへの参加



11

最後に

ボランティアの機会を与えてくださった皆様、活動を通じてご指導、ご協力いただいた皆様にご心より感謝申し上げます。



12

報告2 ボランティア活動での学び

ボランティア活動での学び

食物栄養学科 1年
天池 由芽

1

参加の動機

- 人との関わり**
いろいろな人とコミュニケーションがとれる
- 新しい体験**
様々な分野の活動を体験できる
- 将来に役立つ**
自分に向いていることは何か探せる

2

活動実績

日時	活動
4月30日	梨富苑わくわくウォークラリー
5月21日	さつまいも植え付け作業
6月24日	サンフォルテフェスティバル2023運営補助
6月25日	食育推進全国大会in富山
7月1日	富山短期大学公開講座「こつこつ骨貯金！」
9月9日	小学生親子対象のイベントスタッフ
10月24日	学内トイレへの生理用品の補充
11月5日	富山マラソン2023フィニッシュランナーサービス

3

サンフォルテフェスティバル運営補助

- ◆ **フェムテック紹介コーナーの監視**
展示コーナーにお客さんを誘導
- ◆ **パンの販売**
お客さんにパンを販売し会計・お渡しをする

来場者の方の笑顔に
元気をもらえた

4

食育推進全国大会in富山
(受付インフォメーション業務)

- ◆ **パンフレット・チラシのバック配布**
入り口付近でお客さんを迎えます
- ◆ **受付室内(ドリンクラリー)**
- ◆ **落とし物回収**
困っている人に声をかけたり
落とし物の情報を記入してもら

休憩時間は会場を
まわって楽しめた

5

富山マラソン2023

フィニッシュランナーサービス

- ◆ **メダル並べる**
補充しながら並べる
- ◆ **笑顔で迎える**
拍手と笑顔で声をかける

ランナーの方の
やりきった顔が
身近で見れた

6

学んだこと

- **コミュニケーションの取り方**
相手の性別、年齢に合わせて目線、スピードを工夫する
- **支え合いの大切さ**
どんなことも妻で誰かの支えがあって成り立っている
- **事前学習の大切さ**
質問されても対応出来るように頭に入れておく
- **臨機応変に対応する**
すべて予定通りに行くわけではないので考えて行動する

7

自己評価

積極的に参加した
責任をもてた
考えて行動した

事前に資料の読み込み、施設について調べた

人として成長



8

Webボランティア手帳について

参加登録する

いろいろなジャンルの中から選べる

ボランティア実施

レポート作成

テンプレートがあるから書きやすい



9

後輩へのアドバイス

- ◆ ボランティア手帳を定期的に確認しよう
- ◆ 隙間時間を上手に活用しよう
- ◆ 友達と一緒に楽しく学ぼう

少しでも興味があったら積極的に参加しよう



10

今後に向けて

ボランティアを通して学んだことを生かして...

1. 感謝の気持ちを大切に
2. 将来について考える
3. コミュニケーション能力を高める
4. 自分から役割を見つけて行動する

ありがとう



11

最後に

最初は緊張するけれど、この経験が自分を大きく成長させてくれました。ボランティアを通して関わってくださった方々に心から感謝しています。学びを今後の進路や生き方にいかしていきたいです。

一歩踏み出すことが大きな成長につながります



12

報告3 ボランティア活動から見出す価値とは

ボランティア活動から 見出す価値とは

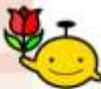
経営情報学科 1年 黒崎 悠太郎



1

活動実績

4/23	まるごとTOYAMA	おもてなし前なごみ拾い in富山駅周辺
5/14	ママスキーパーティー2023	子供子育て応援マルシェ
6/11	あすなろ歯科医院PR カタール富山特別イベント	プレイパークの補助
6/27	学内整美活動	花のプランター整理
7/4	学内整美活動	花のプランター整理
7/17	まるごとTOYAMA	グリーンアッププロジェクト in八重津浜海水浴場
9/2	経営情報学科并夜ゼミ	親子deフィッシング
9/18	まるごとTOYAMA	ごみの見える化で進めるSDGs in射水市
11/5	富山マラソン2023	フィニッシュランナーサービス



2

参加理由

- ◆ 興味が湧いたから
- ◆ 貴重な時間と経験が積める
- ◆ 移動距離が近いところ



3

まるごとTOYAMA in富山駅

ブルーサンタ(コスプレ)をしてゴミ拾い
毎年200人余りが参加し、**老若男女や学生**の参加が多い



4

井坂ゼミ 親子deフィッシングin射水市

- ◆ 市役所との連携
- ◆ 地域の人との交流
- ◆ 学生の主体性・積極性が伸びる



ゼミ活用でボランティアができます！

ゼミでチラシを作りました！！

5

富山マラソン:手荷物返却班

- ① 地下での活動
(縁の下の力持ち)
- ② 給水など**応援**ではないカタチで支えるサポート
- ③ **ランナー・サポーター**も共感できる喜び



6

学んだこと

☆ 色々な人と情報交換⇒人間関係の向上・構築

☆ 無償の働き⇒『利他の精神』が持てる。

『コミュニケーション』力のアップ



7

自己評価



ボランティア活動への興味

新しいことに挑戦する楽しさを知った！

自身の積極性と多様な価値観

8

Webボランティア手帳について



ボランティアに参加したら、レポートに書き込んで提出。忘れたらメールで教えてくれるから安心。

9

後輩へのアドバイス

1回でもボランティアに参加してみる！

貴重な時間と経験が積める

ボランティア活動が楽しくなる。



10

今後に向けて

- ✓ ボランティアの活動を利用！
- ✓ ボランティアの経験を活かす！
- ✓ 自分が楽しいと思える活動を選ぶ！



11

最後に

- ◆ ボランティアの経験がいずれどこかで発揮されます。
- ◆ 多面的、多様な価値観を持てるようになります！
- ◆ 皆さんも楽しく充実した『今』を自分から行動してみませんか！



12

報告 4 ボランティアの魅力

ボランティアの魅力
食物栄養学科 1年
工藤 優花

1

活動の動機と背景

- さまざまな人と関わりたかったから
- いろいろな経験をしたかったから
- 就活に活かしたいと思ったから

2

活動実績

日付	活動実績
2023/04/23	おもてなし街なかごみ拾い大作戦 in 富山駅（まるごとTOYAMA）
2023/06/24	サンフォルテフェスティバル2023 運営補助（富山県女性財団）
2023/06/27	学内トイレへの生理用品の補充（ポブラプロジェクト）
2023/08/26	障がいのあるアスリートの競技会補助（SON日本・富山）
2023/11/05	富山マラソン2023 フィニッシュランナーサービス

3

ごみ拾い大作戦in富山駅前

活動内容
富山駅周辺及び中心市街地のごみ拾い



4

ポブラプロジェクト

活動内容
学内の生理用品の補充



5

富山マラソン ランナーサービス

活動内容
フィニッシュ後のタオル配布



6

学んだこと

積極的に行動
すること

臨機応変に対応する
ことの大切さ

コミュニケーション
を工夫すること

7

自己評価

様々なボランティアに
参加することができた

積極的に行動する
ことができた

地域に貢献すること
ができた

人から感謝されて
やりがいを感じた

8

Webボランティア手帳について



- ・自分の興味にあったボランティアを
探しやすい
- ・実施後にレポートを書くことで自分の
活動を振り返ることができる。



9

後輩へのメッセージ

- ・Webボランティア手帳で気になる
ボランティアを探そう
- ・友達と一緒に参加してもOK!
- ・まずは**挑戦してみよう**



10

今後に向けて

- ・ボランティア活動を通して学んだことを
今後に活かす
- ・ボランティア活動を継続する
- ・自分から率先して仕事を見つけて活動
に取り組む

11

最後に

ボランティアを通して、たくさん
のことを学び、自分自身の成長を
感じられることができました。

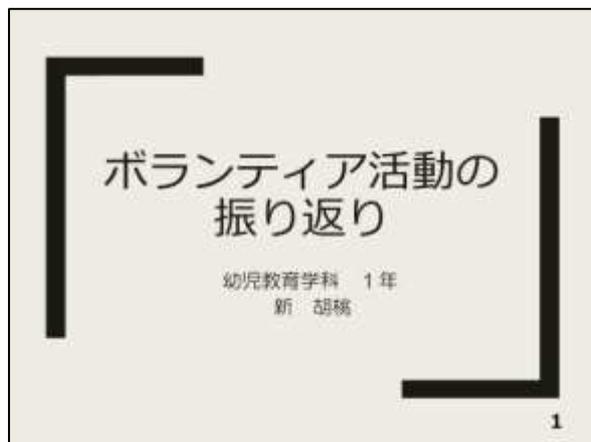
学んだことを今後に活かしてい
きたいです。



最後まで読んでいただきありがとうございました。

12

報告 5 ボランティア活動の振り返り



活動の動機と背景

- ボランティア活動を通して子どもと沢山関わりたいと思ったから。
- ボランティア活動を通して学んだことを今後就職した際に活かしたかったから。
- 子どもや保護者と関わり、沢山の笑顔を見たかったから。
- 様々な人と関わり、コミュニケーション能力を身に付けたかったから。

2

活動実績

- 2023年5月14日開催
子ども子育て支援サークルすみりー！ハマスキーパーティー
(子どもと子育て家庭に向けたイベントの手伝い)
- 2023年7月22日開催
みどり野幼稚園 こどもまつりの手伝い
- 2023年8月7日～31日開催
みどり野幼稚園 夏季保育ボランティア
- 2023年9月16日開催
ゼロ二イめぐるマルシェ
プレステージンターナショナル富山BPOタウン

3

活動内容①

- 子ども子育て支援サークル『すみりー』
 - ・月に1度 富山短期大学学内イベントを行っている
 - ・県内の様々な場所(太田山ランドや福野文化創造センターヘリオス、プレステージンターナショナル富山BPOタウン)などへ行き、ブースを出している。

★子どもだけでなく、保護者の方とも関わりことができ、沢山触れ合いができる。



4

活動内容②

- 夏季ボランティア(幼児教育学科限定)
- 富山短期大学付属幼稚園 みどり野幼稚園で3～5歳児の預かり保育等の保育補助を行う。

★普段の実習では5歳児担当だったが、3、4歳児とも関わりことができとても楽しかった。

★実習日誌を作成しなくてよいので、気負いせず子どもたちと遊べる。



5

活動内容③

- 夏季ボランティア(幼児教育学科限定)
- 富山短期大学付属幼稚園 みどり野幼稚園でこどもまつりの手伝いを行う。
(まつりの準備、工作や遊びのコーナーの店番)

★子どもや保護者の笑顔を見ることができてとても嬉しかった。

★一緒に手形スタンプを押したり、ヨーヨー釣りをしたりして、できた作品を見せてくれて楽しかった。



6

ボランティア活動を通して 学んだこと

- ボランティア活動を行うことで、子どもや保護者、地域の方の笑顔を見ることができ、感謝をされるととても嬉しいことを学んだ。
- 子どもや保護者のことを想って活動に取り組む為、何をしたらよいか自分で考えることができ、仕事や役割を自分で見つけ、取り組むことの大切さを学んだ。
- ボランティア活動を共に行う仲間（同級生や先輩）と仲良くなることができ、様々な意見を取り入れることができることを学んだ。

7

自己評価

- 継続して行っている活動では、前回の反省を次回に活かすことができた。
- 先輩や先生から様々な意見を取り入れ、自分なりに考えて行動することができた。

↓

ボランティア活動を通して自分自身成長することができたと思う。

8

Web ボランティア手帳について

- ① 放出期限が近い順にボランティアが表示しており、見やすくなっている。
- ② ボランティアについての概要も詳しく書かれているので自分の興味に合った活動なのかを確認しやすい。
- ③ 実践後に簡単なレポートを書き、振り返ることで次の反省点が見え、自分自身の学びを書き留めておくことができる。
- ④ ポラ手帳で自分の参加したボランティアがすぐに見れるようになっている。



9

後輩へのアドバイス

- ボランティア活動を行うことで同級生や先輩との関わりが増えて、学生生活をより楽しむことができると思う。
- ボランティア活動を通して沢山の学びを得ることができ、就職の際にも有利になる。
- 保育分野のボランティアだけでなく、障害者との関わりや学校関連のボランティア活動も行うことで視野が広がると思う。

10

今後に向けて

- 2年生になっても積極的にボランティア活動に参加していき、沢山の人と関わっていきたいと思う。
- 就職に向けてボランティア活動で学んだことを活かせるように工夫したい。
- 先輩達からのアドバイスを受けてよりよいボランティア活動やサークル活動を展開していきたい。

11

最後に

- ボランティア活動を行うことで清々しい気持ちになり、自分自身も成長できます。
- 子どもや保護者の笑顔を見ることができ、嬉しい気持ちになります。

みなさんもボランティア活動を通して沢山のことを学んで将来に活かしてください！



12

報告6 ボランティア活動を振り返って

ボランティア活動を振り返って

食物栄養学科 1年
小野寺 亜実

1

参加動機

- ①ボランティア手帳をみたから
- ②学校以外の人と関われる機会が良い経験になると考えたから
- ③興味があった

2

活動実績

6月24日	サンフォルテフェスティバル2023運営補助
7月1日	富山短期大学公開講座「こっこつ骨貯金!」調理補助
8月27日	梨雲苑ゆうゆう「夏まつり」模擬店補助
10月10日	学校内で行われる献血の呼びかけ
10月24日	学内トイレへの生理用品の補充

3

活動内容 1

富山短期大学公開講座「こっこつ骨貯金!」調理補助

材料準備
受付
・
調理補助
片付け



材料を量ったりボウルにいれたりした
手が回っていないときに補助をし
それ以外は洗い物や危険なことには注意していた

4

活動内容 2

サンフォルテフェスティバル運営補助

ファミテック紹介コーナー
の監視
・
パンの販売



紹介コーナーへの誘導や監視
それぞれのコーナーへの案内をおこなった
パンの宣伝・販売を行った

5

活動実績 3

梨雲苑ゆうゆう「夏まつり」模擬店補助

カレーとあんばやしの
盛り付け
・
会場準備と片付け



利用者の方々やそのご家族・地域の方々と
コミュニケーションをとることができた
夏まつり気分が味わえて楽しかった

6

学んだこと

大人との関りかた

臨機応変に対応する力の大切さ

積極的に行動する大切さ

7

自己評価



ボランティアの楽しさややりがいを
実感できた
コミュニケーションの難しさと大切
さを改めて理解できた



慣れるまでコミュニケーションを
とることが難しかった
何がどこにあるかなど準備不足な
ことがあった

8

Webボランティア手帳 について



9

後輩にむけて

- 気になったら早めに「参加希望です」と書き込みをしてください。特に人気のある活動はすぐに定員を満たしてしまいます。
- ボランティア活動には今までにない経験や出会いが沢山ありとても楽しいのでぜひ参加してみてください。
- 活動に参加した際は積極的に臨機応変に行動すると良いです。難しいことはないので楽しんで活動してください。

10

今後にもむけて

- ボランティア活動で実感したことや考えたこと、改善したいことなどを生活の中に繋げていきたい。
- 自主的に行動する力を高めていきたい。
- これからもWebボランティア手帳を活用して積極的にボランティア活動に参加したい。

11

最後に

最初、ボランティア活動はハードルが高いなと思っていました。けれど、1回やってみると楽しくて最初のイメージとは大きく違いました。良い経験になり学ぶことも多くありもっと活動に参加したいと思えるようになりました。また、活動を通して人の温かさに沢山触れることができました。

この経験をこれからの生活や将来に活かしていきたい人間として成長していきたいです。

12

報告7 ボランティア活動の魅力

ボランティア活動の魅力

幼児教育学科
2年 辻こず恵

1

活動の動機と背景

- ・様々な人と関わってみたい。
- ・ボランティアを通して経験を積みたい。
- ・地域や社会に貢献したい。



2

活動実績

- 4/19 クラブ・サークルパネル準備
- 5/14 子育て支援サークルすみりー in ママスキーパーティー
- 7/29 移動カフェ in 夏祭りの手伝い
- 10/28 新湊うみいろこども園の親子に向けた遊びの支援
- 11/23 なんとキッズライツDayイベント補助

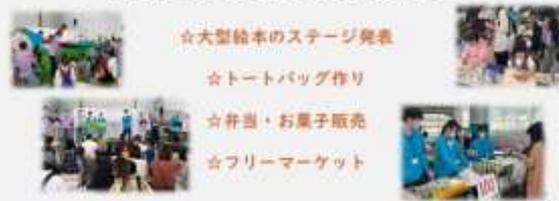


3

ママスキーパーティー

子育て支援サークルすみりーの活動として、子どもと子育て家庭に向けたイベントに参加

- ☆大型絵本のステージ発表
- ☆トートバッグ作り
- ☆弁当・お菓子販売
- ☆フリーマーケット

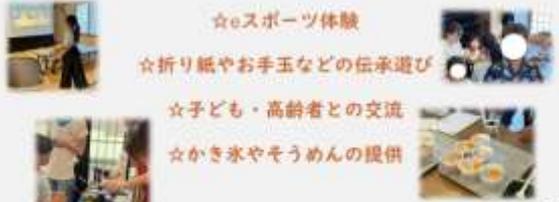


4

ささづ苑 夏祭り

大沢野・細入地域の方が参加する夏祭りの手伝いを通して幅広い地域交流の場に！

- ☆eスポーツ体験
- ☆折り紙やお手玉などの伝承遊び
- ☆子ども・高齢者との交流
- ☆かき氷やそうめんの提供

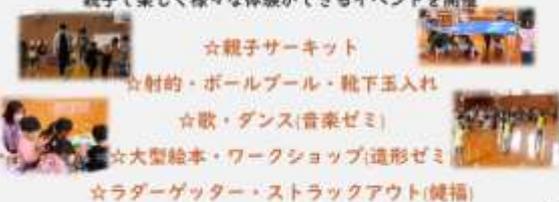


5

新湊うみいろこども園 親子イベント

子育て支援サークルすみりー、幼児教育・健康福祉学科の学生が参加し、親子で楽しく様々な体験ができるイベントを開催

- ☆親子サーキット
- ☆射的・ボールプール・靴下玉入れ
- ☆歌・ダンス(音楽ゼミ)
- ☆大型絵本・ワークショップ(造形ゼミ)
- ☆ラダーゲッター・ストラックアウト(健福)



6

学んだこと

- ・子どもや保護者との関わりの中で、沢山の笑顔が見られたり感謝してもらえたりすることで、**子育て支援の重要性**が分かった。
- ・地域交流を通して、子どもから高齢者まで幅広い**人と人の繋がり**が生まれ、**地域の活性化**や**連携強化**にもつながると感じた。
- ・ボランティア活動全体を振り返って、社会福祉において人と人が**支え合う**ことや人の**居場所**ができることの大切さを学んだ。

7

自己評価

- ・複数のイベントに参加してきて、参加者を楽しんでもらえるような**企画・運営力**や**コミュニケーション能力**が身に付き、**社会経験**にもなった。
- ・人の役に立てる**喜び**や**地域社会**とつながりをもつ**意欲**が芽生えた。
- ・数年前からコロナ禍で人との交流が減ってきていたため、ボランティア活動に積極的に参加したことで沢山の**つながり**が生まれてよかった。

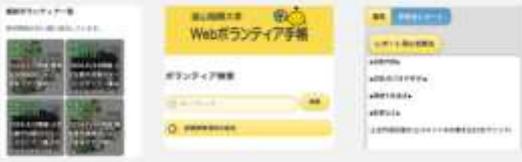
8

WEBボランティア手帳について

①最新のボランティア情報が見やすい！使いやすい！

②検索機能があり、自分に合ったボランティアを見つけられる！

③実施後レポートを書くことで活動を振り返ることができる！



9

後輩へのアドバイス

- ・ボランティア活動の**経験が自信**になる！
- ・今しかできないことが**沢山！思い出**にもなるよ！
- ・人との**つながり**から**笑顔や元気**がもらえるよ！

10

今後に向けて

- ・卒業までサークルなどで子どもや保護者と関わる機会があるため、**継続して子育て支援**をしていく。
- ・福祉職に就くため、ボランティア活動を通して学んだ福祉の力を大切に、身に付けてきたことを活かしていく。
- ・地域と**つながり**を持ちながら、社会に貢献できる福祉の**担い手**になる。



11

最後に

ボランティア実績が学生生活の貴重な思い出・財産になりました。年齢や職業を超えて、考え方や価値観の違う人と出会うことで自分を成長させることができます。

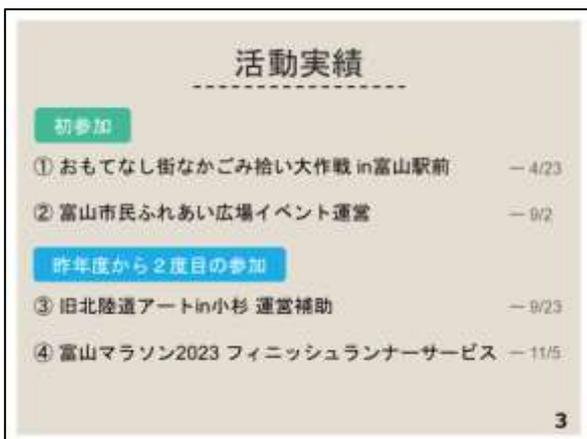
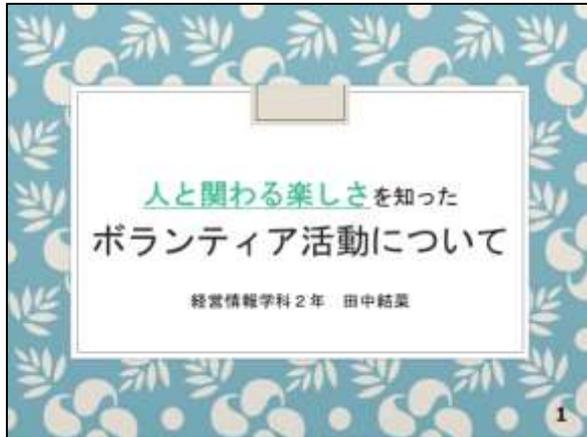
ぜひ、ボランティアに積極的に参加してみましょう！

最後まで見ていただき、ありがとうございました。



12

報告8 人と関わる楽しさを知ったボランティア活動について



学んだこと

- 人と関わることの楽しさ
- 継続することの大切さ
- 自ら動くことの重要性



老若男女問わずコミュニケーションを取る経験を得ました！
楽しくしてくれたり、仲良くしてくれたりした人達の存在が
ボランティア活動の大きなモチベーションになりました。

7

Webボランティア手帳について



実際に参加後に書いたレポートは
 (旧北陸道アートの小杉の運営補助) ※レポートは必ず記入してください。

- ① ボランティア手帳で参加の希望を出します。
- ② 実際に参加し、気づきや学びについてレポートにまとめます。

8

今後に向けて

4月から接客室に就くので・・・



卒業してもこれらの学んだことを忘れず、
何事にも取り組んでいきたいです。

9

自己評価

<良かったこと・成長したこと>

- ・子どもとの関わりや、色々な受付はあまり経験したことが無かったが、自分なりに考えて工夫しながら行動できた。
- ・レポートを欠かさず書いたり、昨年度から2回参加したり、継続して物事を行うのが楽しいと思うことができた。

<今後もっと頑張りたいこと>

- ・積極的に発言したり、人のために行動したりすること。

10

後輩へのアドバイス

ボランティア以外でも大切なことですが・・・

- ① 人との出会いを大切にする
 - ・嬉しい人やお世話になった人に、出会えたことに感謝できたらとても良いと思います。
- ② 誰かのために努力できることを探す
 - ・自分のために情熱を注いだことが、他の人のためになることもあります。何事も楽しんで！
- ③ 自分にしかできないことがあると信じる
 - ・誰かがやってくれると思うのではなく、自分にしかできないことを信じて取り組むと、自分の成長に繋がると信じています！

11

最後に

最後まで見てくださりありがとうございました！



ボランティアに関わってくれた
 全ての人に感謝しています。

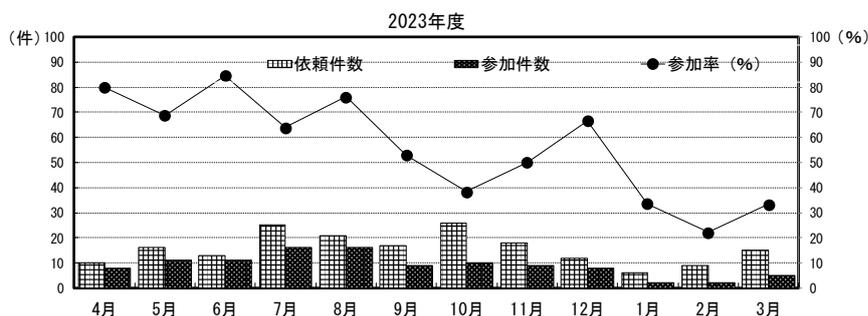


12

2023年度 学生のボランティア活動実績

1、2023年度月別依頼件数・参加件数

月 件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	参加件数 (%) 依頼件数
依頼件数	10	16	13	25	21	17	26	18	12	6	9	15	188	56.9
参加件数	8	11	11	16	16	9	10	9	8	2	2	5	107	
参加率 (%)	80.0	68.8	84.6	64.0	76.2	52.9	38.5	50.0	66.7	33.3	22.2	33.3		



2、学科別学生参加率

2023年4月～2024年3月

学科・学年		※ 全学生数(名)	参加 人数(名)	※ 参加率 (%)	学科 平均(%)	延人数 (名)	学生1人あたり 参加回数(回)
食物栄養	1年	61	63	103.3	63.8	164	2.6
	2年	80	27	33.8		39	1.4
専攻科 食物栄養専攻	1年	9	4	44.4	19.0	6	1.5
	2年	12	0	0.0		0	0.0
幼児教育	1年	84	68	81.0	72.0	93	1.4
	2年	84	53	63.1		129	2.4
経営情報	1年	88	38	43.2	24.0	68	1.8
	2年	116	11	9.5		24	2.2
健康福祉	1年	23	22	95.7	56.6	47	2.1
	2年	30	8	26.7		33	4.1
全学生数、 平均参加率		587	294	50.1	-	603	2.1

学年	参加率 (%)	学生1人あたり 参加回数(回)
1年	73.6	1.9
2年	30.7	2.3

※参加率は、一人が何回参加しても複数回数には数えていません。
※全学年数から休退学者数を除いています。

2023 年度 主な活動の様子



地域の子育て世帯対象 子育て応援イベント



トミタン古本市 小杉・滑川 他



保育園や地域対象 学童クラブ、児童養護施設の子どもたちに向けた運動遊びやフットサルの出前交流



こども園保護者会主催親子イベント



地域課題の解決に向けたイベントを企画し射水市と共同で開催

富山短期大学ボランティア活動等普及支援「+One とともに」



告知ポスターの健康福祉学科1年生3名によるデザイン



富山県立乳児院への訪問と寄贈



学内花壇の整美



2023年10月「富山県社会福祉協議会 会長表彰」を受けました

2024年3月発行

富山短期大学 学生部 ボランティア支援センター

〒930-0193 富山市願海寺水口 444

TEL 076-436-5146 (代表)

TEL 076-436-5457 (直通)

MAIL tymc_volunteer@tii.ac.jp